



NPO PTPL “ともいき” 便り No.23

■啓蟄（けいちつ） （2013年3月5日発行）

春一番が吹きました。節気も「啓蟄」（3月5日から19日）に入りました。土の中で冬ごもりをしていた虫たちが、春の暖気を感じて這い出し、姿をあらわす頃です。NPO PTPLの季語「啓蟄」の項目には、この時期に鳴る雷を「虫出しの雷」と呼び、哺乳類や爬虫類も冬眠からさめて出てくるので、「熊穴を出る」「蛇穴を出ず」などの季語もあると書かれています。我が家の回りでは、まだアリもテントウムシも冬眠中のようです。皆さんの家の回りはいかがですか。

少し春を感じさせてくれるのは、庭の沈丁花。3つほど紫色のガクが開き内側の白色が見えてきました。香りはまだ漂ってはきませんが、確実に温かくなっているなど感じます。啓蟄の七十二候・次候は、「桃始笑」。「桃のつぼみがふくらみ花の咲き始める」頃です。桃が咲き始めることを、“笑い始める”と表現するセンスが、なんとも素敵です。桃も、沈丁花も、木蓮も、そして桜も。次々に笑い始め、私たちも笑い始める。春にはそんな明るさが似合います。

17日からは、彼岸の入り。お墓参りにいかれる方も多いと思います。私も、父方と母方のお墓にお参りし、そして21年前に18歳で亡くなった愛犬のお墓にも行きます。「慈恵院」というお寺で、広い敷地内はいつもきれいに掃除され、ボランティアの方たちが花やお線香を売り、休憩所にお茶やお菓子を用意しておいてくれます。愛犬が眠る合同墓のまわりには花束があふれるように置かれ、とてもきれいです。その横には実験動物のお墓もあります。合同墓は花園状態なので、私たちはいつもそちらに花を手向けることにしています。亡くなった愛犬のことは、今でも忘れられません。因みに渋谷駅で亡くなった飼い主を待ち続けた忠犬ハチ公の命日は3月8日です。

さてお彼岸といえば、おはぎ。そして、ぼたもち。春のお彼岸には、小豆の粒

をぼたんの花に見立てて、ぼたもち。秋は、萩の花に見立てておはぎと呼ぶそうです。祖母が作ってくれたのは、春も秋も絶対に「ぼたもち」でした。それもすごく大きい。祖母の手は、肉厚でがっちりしていたことを覚えています。あの特大ぼたもちを作ってくれた大きな手。だから、私はおはぎより、ぼたもちのほうが好きです。またこの時期に、おはぎやぼたもちを作るのは、春は収穫をもたらす山の神を迎えるため、秋は収穫を感謝して神に捧げるためという説もあります。

1945年3月10日は、東京大空襲の日。アメリカ空軍により爆撃を受け、下町一帯が焦土と化しました。約10万人の方が亡くなりました。（「ともいき暦」より）。2011年3月11日。東日本大震災。戦争と地震。辛く悲しい日が隣同士に並びます。平和を祈り、復興を願う……。それだけでよいのだろうかと思々とした気持ちを抱えながら、またその日を迎えます。

河津桜、満開の便りが届きました。悲しくても辛くても、桜前線は毎年ゆっくと北上していきます。

すとうあさえ (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事)

ともいき・ともうみ雑感彼是

● 「木の芽」と「木の芽」

「木の芽（このめ）」は春の木の芽の総称で、木によってそれぞれ遅速があり、また、気候の暖かい南では早く芽吹き、北へ行くほど遅くなります。

「山椒の芽」を特に「きのめ」といいます。

（3月は旧暦の仲春、「木の芽」はこの頃の季語です。）

木の芽立ちの美しさ、特に柳の芽立ちの美しさは特別です。梅あるいは桜と並んで、柳は春の象徴として併称され、美しいばかりでなく生まれてくる生命の力を感じさせます。

木々がそろって芽を吹く時は、四季のうちで、最も生気に満ち、人々に生きることのありがたさを教えてくれる季節です。

青空の下、小鳥のさえずりを聞きながら木の芽吹く木々の仲を気ままに歩く喜びは何ものにも代え難いものです。

勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■ 事務局だより

◎春一番と暴風雪

本文にもあるように、3月1日「春一番」が吹きました。1日の春一番が吹いた日とはうって変わり、2日から3日にかけては、全国的に冬の嵐が吹き荒れ、北海道、東北では暴風雪によって大きな被害が続出し、残念ながら犠牲者まで出ました。自然の厳しさを感じます。

◎2月23日（土）に「東京二十四節気ウオーク2013」が開催されました。

当日は、まだまだ寒かったのですが晴天に恵まれ、322名の参加者が春の兆しを感じながらのウオーキングを楽しんでいました。

次回は4月7日（土）、清明の節気に、テーマは「花まつり」で開催します。

◎facebook {ともいきぐらし} と“ともいき暦”をぜひ、ご覧いただき、生活のヒントにしてください。

■お問い合わせは

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤

〒108-0073 東京都港区三田 2-21-11 パークハイム三田 103 号

電話：03-6436-0335 FAX：03-6436-0337 Email：info@plantatree.gr.jp